



## 半月七社神社おまんと祭りが市指定無形民俗文化財に指定

大府市吉田町の半月七社神社で行われている「半月七社神社おまんと祭り」が、市指定無形民俗文化財に指定されます。市の文化財指定は18年ぶりになります。この祭りは、江戸時代から始まり、豊作や家内安全、厄除けを祈願した祭礼として現在まで伝承されています。毎年4月の第一日曜日に開催され、今年の祭りは4月1日(日)に開催されます。

今回の指定により、本市所在の文化財は、国登録有形文化財2件、県指定文化財3件、市指定文化財24件の合計29件となります。

### 半月七社神社について

半月七社神社は、源平の戦いに破れた平家の悪七兵衛景清(あくしちべいかげきよ)が、半月村にたどり着いて隠れ住んだことが伝承にあり、創建されたのは、建久(けんきゅう)年間(1190~1199)と伝えられています。祭神に、天照大神(あまてらすおおみかみ)、建稲種命(たけいなだねのみこと)、真敷刀媛命(ましきとひのみこと)、倉稲魂命(うがのみたまのみこと)、日本武命(やまとたけるのみこと)、宮簀媛命(みやずひめのみこと)、須佐之男命(すさのおのみこと)の七柱を祀ることから、【七社神社】と呼ばれています。

### おまんと祭りについて

おまんと祭りは、馬を飾り神社に奉納する祭礼です。神社境内に設置された直径30メートルの円形の馬場で、駆け馬が行われ、若連が、「ホーツ、ホーツ」という威勢のよい掛け声とともに、わらで馬のしりをたたいて勢いをつけ、一人ずつ馬の首筋につかまって疾走する姿は、大変迫力があり、市内外からの見物客が絶えません。衣ヶ浦の両岸(高浜・碧南・東浦・大府)では近世より行なわれてきましたが、春祭りに『おまんと』を行っているのは県内では半月七社神社のみです。

### 大府市指定文化財の内容

種別	名称	員数	所在地	所有者
無形民俗文化財	半月七社神社 おまんと祭り	まつり一式	大府市吉田町 二丁目45番地	半月七社神社 おまんと祭り 保存会

### 市文化財指定書贈呈式について

日時 / 平成30年2月27日(火) 午前11時30分から

場所 / 大府市役所3階市長応接室

出席者 / 半月七社神社おまんと祭り保存会長 深谷正次、市長、教育長他



【問い合わせ先】

大府市歴史民俗資料館

担 当：大河内 司（オオコウチ ツカサ）、小島 美智子（コジマ ミチコ）

電 話：0562-48-1809

F A X：0562-44-0033

E-mail：rekimin@city.obu.lg.jp